

## PHOTO歳時記



富士塚 (仙元塚)

昨年、8月11日が山の日と制定され、来年から海の日と並んで国民の休日となる。

富士山が世界文化遺産となって2年余、長後にも富士山を模して築かれた富士塚(仙元塚)がある。慶應2年(1866)に信仰の対象として造られたもので、約150年にわたり街の人々によって大切に守られている。

(写真は50年程前の富士塚)



環境事業センターによる、雑がみ類が戸別収集になったのは、薄い冊紙等が「本か雑がみか分類がわからない」という市民の声に答えたため。同日の戸別収集になったことで、ホチキス止めの小冊紙やリングノート等も、金具部分はずさず本として一緒に出して良い。一枚ずつの紙は、紙袋に入れてひもで結んで出すのがベスト。変更当初は資源置き場への持ち込みが多く見られたが、6月頃から戸別収集が浸透してきた。

藤沢市のごみの分別収集は全国でもトップレベルだ。配布されるゴミカレンダーの分類は24種類に及ぶが、「藤沢の人は本当に良く分別に協力してくれている」と事業センター。ただ市職員による廃棄物処理法に基づく回収ごみの調査では、ワンドームマンシヨン等の分別不足がデータ化されており、利用の多い学生や若年層に向けて、市内4大学で話し合いを持つたり、スマートフォン向けのごみアプリを作っ

# 知っていますか？ごみの出し方

## 一人ひとりの心がけで町をきれいに

今年4月から「雑がみ」が戸別収集になったが、分別方法や出し方についてきちんと守られていない事が多い。ごみの出し方について、今一度確認すると同時に長後地区のごみの現状について藤沢市環境事業センターで話を聞いた。

プラスチック製容器包装と商品プラスチックの違いがわからないとの声もあるが前者は「包装」が目的で中味を出せば不要になるもの、後者は、中味そのものがプラスチックでできているもの。商品プラスチックは藤沢独自の回収方法で、細かく粉

## ゴミ・資源の何故？-その1- “ペットボトルは何故 つぶして出すの？”

ペットボトルはかさばるので、大量に回収するためにつぶします。また、つぶす時には転倒しないように無理なくお願いいたします。

ゴミ・資源の何故？はシリーズで掲載

砕し、ごみ箱や公園のベンチ等に生まれ変わる。プラスチック製容器包装は燃料として利用され、発電等に役立てるため、全くの別ルートをとる。

長後地区では新聞の持ち去り(新聞盗難)が多発しているため、センターでは資源の当日持ち出しを呼びかけている。また、ごみ出しにおいて次の2点は特に守ってほしいとのこと。

①プラスチック製容器包装の中に違う物を入れない  
回収後、人の手で選別されるが、針や刃物が入っていたことも。また、異物があるとリサイクル業者に引き取ってもらえず倍の処理料がかかる。

②ガスボンベ、スプレー缶を不燃に出さない  
これらは、穴を開ければ

## 爆発事故が発生します



ガスボンベ・スプレー缶は原則穴を開けて！

缶として、開けられなければ特定処理品目として無料回収出来るが、穴を開けずに缶に出したり、不燃袋に入れると回収時に爆発事故の原因を作ってしまう。市では、小型家電の回収リサイクル、高齢者への、申請・登録によるふれあい収集も行っている。分別が進み、女坂最終処分場へのごみの埋め立て量も減っているとのこと。私達のひと手間の分別が、実は大きな効果につながっている。

## 老人会リポート

### 『ヒマワリにゆめを託して』 上高倉ゆめクラブ

滝の上公園では、上高倉ゆめクラブの人達が初めて育てたヒマワリが今を盛りと咲き誇っている。

このクラブは上高倉中部・南部自治会を対象地域とし現在56名の会員がいる。小島四郎会長は「歳をとれば人に助けってもらう事も多く



夏の陽射しを受けて咲き揃う

なるが、老人パワーを集めれば人を助ける事も出来る」と語る。その実践がヒマワリを

育てるといふ活動に繋がっている。3月末に種を蒔き、草取りや水やりなど会員の丹精に添えて最初の花が開いたのは6月下旬。

そんな活動を見て、周辺の人達も参加してくれるようになり、その輪はヒマワリの花のように大きく広がった。

8月2日(日)には子供会や自治会の協力も得て、「ヒマワリ祭り」を開催した。

# “ネット社会の歩き方”を学ぶ

インターネット・モラル学習 高倉・長後中学校



熱心にネット・モラルの話を聴く生徒達

夏休みを前にした7月3日に高倉中学校、17日に長後中学校で、生徒たちがインターネット（携帯電話・スマートフォン・パソコン）のアプリやサイトに簡単につながるが、利用すれば知らぬ間に個人情報流出する恐れもある事、一度流された住所・名前・写真等の情報は消せない事など、画面を見ながら知る事ができた。上手に使い、災害時に情報を多くの人と共有できる、避難や救助する事ができる。

高倉中学校では、おたすけネットの池本さんが講師。ネットを利用している生徒はほぼ全員に近い。便利ではあるが危険も多い。フェイスブック・ツイッター・ラインなどのアプリやサイトに簡単につながるが、利用すれば知らぬ間に個人情報流出する恐れもある事、一度流された住所・名前・写真等の情報は消せない事など、画面を見ながら知る事ができた。上手に使い、災害時に情報を多くの人と共有できる、避難や救助する事ができる。

## シリーズ・わがまち再発見 ① 昔話にみるふるさと町の歴史(1)

長後に伝わる「昔話」や「伝説」など、人々に語り継がれた話を拾ってみた。

◇七ツ木村・千束村

その昔、この地に良莠(さ)いかち・槐(も)も書くの太木が七本あり、木戸のように立ちふさがって開墾の妨げであった。莖や枝にトゲのある大木を伐る者もなかったが、勇気を振るって伐り倒す村人が現れ、千束の薪にしたという。

またある人の話では、飯田村にあった一本の老杉が大嵐で境川を越えて倒れ、その幹回りが七抱えもあった。その杉からは千束の薪が出来たという。

こんな伝説から二つの村の名が生まれたという。明治8年この二つの村は合併し、高倉となった。

◇お瀧ばあさん

七ツ木神社の下道脇を流

## 長後の夏 祭りの夏



賑わう長後北部の夏祭り

長後地区では各自治会や商店街が主催する夏祭りがある。今年も7月12日(日)に親和会商店街と新長後第一〜三自治会主催で、同日(土)には長後北部友和会主催で開催された。

親和会主催の七夕まつり納涼祭ではマゴロ解体ショーが人気を博し、北部夏祭りでは会場中に模擬店が並び、ゲストのライブや盆踊りが行われるなど大勢の親子連れで賑わった。

## 公園をいつもきれいに!

長後谷戸公園 ベトナムの方々も清掃に参加

下土棚(新長後第1自治会)にある、紫陽花の見事な長後谷戸公園。草刈りや花植えの作業を、ベトナムから職業研修で来日しているクエンさん、ムエさん、トングさん、チャンさん(24〜28歳の男性)が手伝っている。

活動は公園愛護会(代表赤池正光氏)で月1回行う。クエンさん達は愛護会の面々をお父さんお母さんと慕い、日本



清掃する公園愛護会会員とベトナム職業研修生の方々

## 告知板

リトミック(サークル化予定)

日時 毎週木曜日10時〜11時  
内容 音楽に合わせて体を動かす  
会費 2000円(月4回)  
申込 菊池昌代 080(2046)4305

## さわやか会

日時 第4火曜日9時〜11時  
講師 小宮先生  
内容 フォークダンス  
申込 水田のり子0467(77)9985

場所 とともに長後公民館

## 親子わくわくステージ

日時 9月9日(水)10時〜11時30分  
場所 長後公民館3階ホール  
内容 大型絵本・リトミック・フルート演奏  
対象 乳幼児と保護者50組  
会費 無料  
申込 8月27日(木)8時30分〜  
来館または電話  
長後公民館 (46)7373

## YOUNG FESTIVAL in CHOGO

日時 8月23日(日)13時〜  
場所 長後公民館3階ホール  
内容 長後地区在住・在勤の青少年が輝いた姿と笑顔で自分の得意とするものを地域の皆さんに披露する場。今年は音楽が中心になる。  
会費 無料  
会場 自由

語や生活習慣を教えてもらいながら汗を流す。「やさしく、親切にしてくれて嬉しい」と笑顔で話す。会員も「よくやってくれる、孫のようにかわい。若い力に元気をもらえる。お互いに助け合い、よい関係」と目を細める。

是非、近所の方も第2土曜日9時〜の作業に参加してみませんか。

## 第15回 ひまわり祭り

日時 8月8日(土) 雨天時9日(日) 10時〜16時  
場所 上合ひまわり畑  
主催 長後商店街  
連絡先 0466-44-0215  
協力 花いっぱい運動推進委員会

## 編集後記

☆今年5月1日の新聞に6頁に亘って旧ソ連収容所で亡くなった人達の氏名がカタカナで掲載された。表情の無い記号のような文字に心が抉られるような痛みを覚えた。

☆戦争の(戦)という文字は、そよぐと読む。そよそよと音を立てるさまを表現する言葉だが、戦争とは相容れない。何故こんなやさしい意味を持たせたのだろうか。終戦から70年目の夏。8月は6・9・15日と祈りの日が続く。

☆藤沢市のゴミ分別は全国でもトップレベルとか。退職後の夫の家事分担の一つがゴミ出しとなり、仕事で培った几帳面さがその一因では。悪妻の言い訳です。(S・S)



参考資料・「長後詩史」「大山街道繁盛記」「藤沢の地名」  
霊験を伝える石仏